

大森達也氏が教育委員会教育長に就任

今後、子どもたちの「生きる力」を育むために、学校と教育委員会が一丸となり、全力で学校教育に取り組んでまいります。地域のみなさんのご理解とご協力をどうぞよろしく願います。

その職責の重さを痛切に感じ、身の引き締まる思いです。

そしてこのたび、市議会の同意をいただき教育長を拝命いたしました。筑西市の未来を担う子どもたちの健全な成長は、私たち教育に携わる者の重大な使命であり、その職責の重さを痛切に感じ、身の引き締まる思いです。

長く筑西市の教員として、子どもたちや保護者のみなさん、地域のみなさんと共に、かけがえのない貴重な日々を過ごさせていただきました。教員としての私を育ててくださったこの筑西市に、心から感謝しています。

7月2日付けで教育長に就任のごあいさつ



おもり たつや
大森 達也氏

6/16

安倍晴明のゆかりの地に
五芒星の花壇と桔梗を寄付

晴明の里まつり実行委員会（皆川清委員長）が「晴明の里」のまちづくりの一環として、宮山ふるさとふれあい公園内に五芒星の花壇を設置しました。当日は、明野五葉学園（入山克巳校長）の生徒20人が参加し、桔梗500ポットを定植。参加した生徒は「桔梗を見る度に今日植えたことを思い出します。植えた苗と一緒に大きく成長したい」と笑顔で話しました。



6/15

合併振興基金活用事業
鳥羽の淡海と安倍晴明の看板設置

かつて関城・明野地区から下妻市北東部にかけて広がっていた湖「鳥羽の淡海」と、市内猫島生まれとの説がある平安時代の陰陽師「安倍晴明」。地域に残る2つの伝承を広く知ってもらおうと、NPO法人梨想の会（森寛樹会長）が、国道294号沿いの燻製の杜敷地内に観光案内板を設置しました。この看板には、鳥羽の淡海をVRで再現した映像や安倍晴明の出生について掲載されています。



近くを通った際には、ぜひ一度ご覧ください。

6/22

音楽、フリマ、太鼓に神輿
何でもありのビッグイベント「まちマルシェ-しもだて-」

まちのにぎわいづくりを目的にしたイベント「まちマルシェ-しもだて-」（中島英雄実行委員長）がアルテリオ周辺の4つの会場に分かれて開催されました。それぞれの会場ではDJ、フリーマーケットの出店などで盛り上がり、夕方からは神輿渡御が行われ、一足早い夏を感じさせました。

このイベントは、4つの会場がそれぞれのテーマを設け、連携・協力し合うことで、参加者が周遊して楽しめる1つのイベントにパワーアップしたものです。会場間を人力車や徒歩で巡る参加者の姿に、まちのにぎわいを感じました。

参加者は「どの会場も特色があって楽しかった。知っている場所でも歩いてみると新しい発見がある」とまちめぐりを楽しんでいました。



6/25

夏のレジャーシーズンを前に 水難救助合同訓練を実施



茨城県防災航空隊、小山市消防本部、筑西広域市町村圏事務組合消防本部が合同で訓練を行い、水難救助の際の救助技術と救助体制の強化を図りました。訓練では、川に流された人の捜索を想定し、ボートや防災ヘリコプターが出勤。救助に必要な動作などを確認しました。潮田新治救助隊長は「管轄区域を越えた連携を強化できた。顔の見える関係を構築でき、今後の救助活動に役立つ」と話しました。

6/19

不要品は存在しない ペンシルプロジェクト



マニラ市内で配布する様子

しもだて紫水ロータリークラブ（いとかわひでき 糸川秀樹会長）が、フィリピンのマニラ市内の幼稚園や小学校に使用済みの文房具や日用品をプレゼントする「ペンシルプロジェクト」を行いました。同クラブや下館工業高校の協力で、鉛筆約7,500本、ボールペン600本、ノート200冊、タオル600個など多くの文房具や日用品が集まりました。

6/29

茨城スイーツ列車 SAKIGA CAKE 号 筑西の甘味を乗せて出発進行

JR 東日本水戸支社（しもやまたかし 下山貴史支社長）が、本市をはじめとする県内の和・洋菓子店とコラボし、イベント列車「SAKIGA CAKE 号（水戸一下館間）」を運行しました。列車内では、旬を迎えたこだますいかや県名産品を使用した限定スイーツが振る舞われ、乗客は「窓から見た筑波山がすごくきれいだった。こだますいかも甘さがあふれていた」と、鉄道と茨城の魅力が詰まったスイーツ列車の旅を堪能しました。

また下館駅では、真壁高校の生徒が本市の菓子庵たちかわ（なかにし えつお 悦夫社長）とコラボして製作した和菓子パフェが振る舞われました。生徒は「さまざまな種類の和菓子を重ね合わせたこだわりのパフェにした。味、食感を楽しんでもらいたい」と乗客に手渡しました。



7/2

社会を明るくする運動 街頭キャンペーンを実施



犯罪や非行のない、安全で安心な暮らしを目指す「第74回社会を明るくする運動」の強化月間のため、下館駅前街頭キャンペーンが行われました。

この日は、須藤市長や保護司会、更生保護女性会、周辺地域の学生、各種関係団体のみなさんがうちわやチラシを配布し、罪を犯した人たちの立ち直りを支える取り組みの推進と、犯罪や非行の防止を呼びかけました。

6/30

しもだて美術館「みうらじゅん FES」 来場者数 1 万人突破



4月27日から開催された「みうらじゅん FES ～マイブームの全貌展～」の来場者数が1万人を達成しました。1万人目となったのは土浦市在住の鈴木洋行さん家族で「美術館にしては珍しい企画展の構成だった。またこのような企画展が開催されれば来てみたい」と笑顔で話してくれました。鈴木さん家族には記念品として、みうらじゅんのオリジナルグッズが贈呈されました。

7/2

挑戦を続ける柴田きょうだい
国内外の空手大会で健闘



きょうだいで空手に励む柴田伊織さん（養蚕小6年）が県大会で銀メダル、妹の陽葵さん（養蚕小1年）

が国際親善空手道選手権大会で3位を獲得したことを須藤市長に報告しました。須藤市長は「お互いに切磋琢磨しながら、一緒に強くなってほしい」と、今後の活躍に期待を込めました。

6/27

関彰商事野球部とパリ五輪
サッカー男子 U-23 大岩監督が表敬訪問



国民スポーツ大会県予選で優勝した関彰商事（株）野球部のみなさんと、同社のスポーツアドバイザーで、パリオリンピックサッカー男子U-23日本代表を率いる大岩剛監督が市役所を訪れました。同部は今後、全国出場をかけて関東地区予選に臨みます。また、大岩監督は「先日の他国との交流試合で、2戦とも勝利できた。自信を持ってオリンピックに挑みたい」と手応えを語りました。

6/6

県大会3連覇の下館武道館
チーム一丸となって掴んだ全国ベスト16



全国少年柔道大会茨城県予選会で3連覇を果たし、続く全国大会でベスト16の成績を収めた下館武道館のみなさんが、当日の戦いぶりや結果の報告に市役所を訪れました。菊池副市長は「連覇を飾るのは素晴らしい。今後も練習に励んでほしい」と激励の言葉を贈りました。

6/10

スノボ日本代表小田さん
出場したU-15の全ての大会で輝かしい成績



スノーボード選手として活躍する小田息吹さん（藤ヶ谷）が、令和5年度に出場したスノーボードクロス

U-15の全ての大会で優勝したことを須藤市長に報告しました。小田さんは全日本スキー連盟の強化選手に選抜され、今後日本代表として世界大会に出場します。「プロに負けないタイムでスタートをきれたことが勝利につながったと思う。今年はU-15を抜け新しいリーグに挑戦するので、より練習に励みたい」と、新たな挑戦への意気込みを語ってくれました。

スポーツ

Sports News

第3回関東甲信越地区硬式空手道選手権大会



4月21日 東京武道館

【女子中学3年生の部】
優勝 柳田 稀音
(下館中3年)

【一般有段者の部】
準優勝 金扇 貴大 (桑山)

企業版ふるさと納税



小西株式会社 様
小西 泰雄代表取締役



観光資源開発事業として、200万円の寄付をいただきました。